

子どもたちが発案した「かそりーぬ弁当」を期間限定で発売します！  
～11月3日に特別史跡加曽利貝塚で開催の「縄文秋まつり」で子どもたちが販売！～

今年の7月に開催された「子ども議会」において、「キャラクターを使ったお弁当で千葉市の魅力を広める」という提案があり、子どもたちが中心となり取り組んできましたが、このたび、地元の弁当製造販売事業者の協力により、子どもたちのアイデア満載の「かそりーぬ弁当」が、期間限定で発売されることになりましたので、お知らせします。

また、11月3日（祝）に加曽利貝塚で開催する「縄文秋まつり」において、子どもたちが「かそりーぬ弁当」の販売を行いますので、併せてお知らせします。

## 1 経緯・趣旨

7月の子ども議会における「キャラクターを使ったお弁当で千葉市の魅力を広める」という提案を受けて、「こども・若者のカワークショップ」に参加する小中学生が、市内の弁当製造販売業者に協力を依頼したところ、株式会社リエイ（屋号：万葉軒）の協力が得られ、子どもたちによるアイデアを反映した「かそりーぬ」弁当が期間限定で発売されることになった。

## 2 作成者等

- (1) 企画・発案  
市内小中学生9人（小学5年生～中学2年生）  
※「こども・若者のカワークショップ」参加者
- (2) 製造・販売  
株式会社リエイ（中央区要町3-6）  
※屋号「万葉軒（まんようけん）」



かそりーぬの掛け紙とお弁当

## 3 特色

- (1) パッケージ  
ア 加曽利貝塚PR大使「かそりーぬ」を中心に、特別史跡指定を強調  
イ QRコードでの加曽利貝塚博物館のウェブサイトへ簡単にアクセスが可能。  
※子どもたちのデザインを元に、万葉軒が弁当の包み紙を作成。
- (2) お弁当の中身  
ア 加曽利貝塚をイメージできる「貝」がたくさん入った既存のお弁当から選択。
- (3) 加曽利貝塚の魅力「紹介カード」  
ア 加曽利貝塚の豆知識をクイズ形式にしたオリジナルの紹介カードをお弁当に封入 ※子どもたちがカードをデザイン。



加曽利貝塚の魅力「紹介カード」

## 4 販売概要

- (1) 名称 「～5千年の時を超えて～貝づくし弁当」
- (2) 販売価格 900円（税込）
- (3) 販売期間 11月3日（祝）～11月末 ※1か月の限定販売
- (4) 販売場所  
ア 万葉軒要売店（中央区要町3-6）  
イ 万葉軒千葉そごう売店（そごう地下1階食品売り場）

## 5 加曽利貝塚「縄文秋まつり」での臨時販売

弁当を発案した子どもたちが、11月3日（祝）に加曽利貝塚で行われる「縄文秋まつり」で、弁当の臨時販売を行います。（※販売時間は11時から販売終了までを予定）

## <参 考>

### 1 「子ども議会」について

本市の将来を担う子どもたちが、「みんなが住み続けたい千葉市にするために」をテーマに、自分たちの住む千葉市の現状と課題について話し合い、子ども目線でその解決に向けた具体的な提案を行う取り組み。平成23年度から毎年1度、数回の学習会（話し合い）を経た後に、市議会本会議場で市長・議長などの前で提案を行う。

今年度の具体的な提案の一つとして、「キャラクターを使ったお弁当で千葉市の魅力を広める」という提案が出た。

### 2 「こども・若者の力（ちから）ワークショップ」について

市が推進する「こどもの参画」モデル事業の一つとして、平成22年から毎年、子どもたちが自分たちを取り巻く様々な身近な課題などについて、市や各分野の専門家などからの説明を受け、大人のファシリテーターが関わりながらワークショップを複数回積み重ね、意見をまとめる取り組み。

自分たちが住む市や、社会に対する自らの考えを深く考え、きちんとまとめるために毎年ワークショップを複数回開催している。

最終的には、ワークショップで出てきた子どもたちの意見を、市政やまちづくりに生かすことを目的としている。